



駿東伊豆消防組合

議会だより

NO.28 令和6年10月発行



駿東伊豆消防組合議会

目次

- 8月定例会の概要……………P2
- 令和5年度決算審査報告……………P3



駿東伊豆消防組合 構成市町

沼津市 ・ 伊東市 ・ 伊豆市 ・ 伊豆の国市 ・ 東伊豆町 ・ 函南町 ・ 清水町

地域住民の皆様の安全・安心を守ります。

駿東伊豆消防組合議会 定例会が開催されました。

令和6年第2回駿東伊豆消防組合議会定例会議事日程

令和6年8月21日（水曜日）午後2時00分 開会

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 諸般の報告
- 第 3 会期の決定
- 第 4 報第 1号 専決処分の報告について（交通事故損害賠償額の決定）
- 第 5 報第 2号 専決処分の報告について（交通事故損害賠償額の決定）
- 第 6 報第 3号 繰越明許費繰越計算書の報告について
- 第 7 認第 2号 令和5年度駿東伊豆消防組合会計歳入歳出決算の認定について
- 第 8 議第 7号 財産の取得について（更新高規格救急自動車救急資器材）（追認）
- 第 9 議第 8号 財産の取得について（更新高規格救急自動車救急資器材）
- 第 10 議第 9号 駿東伊豆消防組合監査委員条例の一部改正について
- 第 11 議第 10号 駿東伊豆消防組合管理者等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について
- 第 12 議第 11号 令和6年度駿東伊豆消防組合会計補正予算（第1回）について
- 第 13 議会運営委員会の閉会中の継続調査



梶 泰久 議長

< 議案一覧 >

< 駿東伊豆消防組合管理者提出議案 >

議案名	内容	議決結果
報第1号 専決処分の報告について （交通事故損害賠償額の決定）	本案は、地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定に基づき、交通事故に係る損害賠償の額について専決処分したので、報告するものです。	報告
報第2号 専決処分の報告について （交通事故損害賠償額の決定）	本案は、地方自治法第180条第1項の規定による議会の指定に基づき、交通事故に係る損害賠償の額について専決処分したので、報告するものです。	報告
報第3号 繰越明許費繰越計算書の報告について	本案は、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、令和5年度駿東伊豆消防組合会計繰越明許費繰越計算書を報告するものです。	報告
認第2号 令和5年度駿東伊豆消防組合会計歳入歳出決算の認定について	本案は、地方自治法第233条第3項の規定により、令和5年度駿東伊豆消防組合会計歳入歳出決算を、監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものです。	認定
議第7号 財産の取得について（更新高規格救急自動車救急資器材）（追認）	本案は、地方自治法第96条第1項第8号の規定に基づき、改めて議会の議決を得ようとするものです。	可決
議第8号 財産の取得について（更新高規格救急自動車救急資器材）	本案は、駿東伊豆消防組合議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定に基づき、組合議会の議決を得るべき財産の取得に該当していることから、議会の議決を得ようとするものです。	可決
議第9号 駿東伊豆消防組合監査委員条例の一部改正について	本案は、改正地方自治法の施行に伴い、所要の改正を行うものです。	可決
議第10号 駿東伊豆消防組合管理者等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	本案は、改正地方自治法及び改正地方自治法施行令の施行に伴い、所要の改正を行うものです。	可決
議第11号 令和6年度駿東伊豆消防組合会計補正予算（第1回）について	本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9,579万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ67億9,433万7,000円とするものです。	可決

定例会における議案質疑及び消防行政に対する一般質問はありませんでした。

令和5年度決算審査報告



報告中の天野議員

令和5年度決算審査報告

令和5年度の当初予算額は、6,276,633千円で、これに補正予算額165,772千円、繰越事業費128,938千円を加えた最終予算額6,571,343千円となっており、前年度に比べ175,708千円減少している。

歳入については、6,488,738千円で、前年度に比べ138,670千円減少している。

収入率は、予算現額に対して98.7%、調定額に対して100%と、前年度同様の水準で、不納欠損額及び収入未済額のない良好な状態である。

歳出決算額は、6,387,742千円で、前年度に比べ117,513千円減少している。

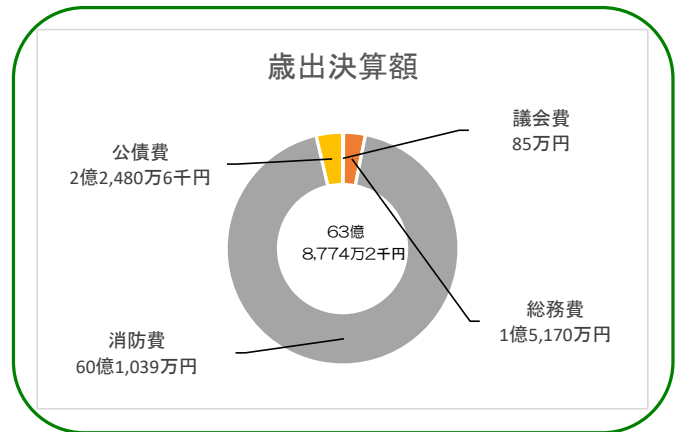
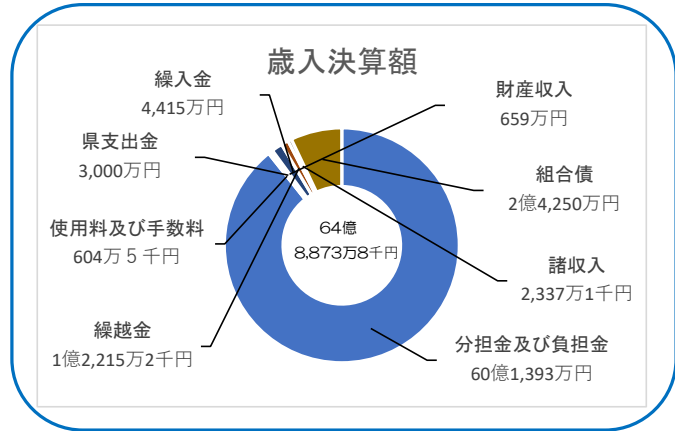
執行率は97.2%で、前年度に比べ0.8ポイント上昇している。

翌年度繰越額は73,205千円で、これは消防車両整備事業を繰越したものである。

不用額は110,396千円(対予算比1.7%)で、前年度に比べ2,462千円減少している。

令和5年度の主な事業として水槽付消防自動車、小型動力ポンプ付水槽車、消防ポンプ自動車、消防指揮車及び高規格救急自動車3台の更新や、田方北消防署女性仮眠室個室化修繕工事を行った。

款別決算額



予算執行状況

前年度と比較すると、次のとおりである。

(単位:千円・%)

区分		令和5年度	令和4年度	増減	増減率	
予算額	当初	6,276,633	6,669,985	-393,352	-5.9%	
	補正	165,772	77,066	88,706	115.1%	
	繰越事業費繰越額	128,938	0	128,938	—	
	最終	6,571,343	6,747,051	-175,708	-2.6%	
歳入	調定額	6,488,738	6,627,407	-138,669	-2.1%	
	決算額	6,488,738	6,627,407	-138,669	-2.1%	
	対予算現額収入率	98.7%	98.2%	—	0.5pt	
	対調定額収入率	100.0%	100.0%	—	0pt	
	不納欠損額	0	0	0	—	
	収入未済額	0	0	0	—	
	歳出	決算額	6,387,742	6,505,255	-117,513	-1.8%
		執行率	97.2%	96.4%	—	0.8pt
翌年度繰越額		73,205	128,938	-55,733	—	
不用額		110,396	112,858	-11,862	-2.2%	